

「埼玉県立近代美術館」



「エクストレム」
テルイエ・エクストレム
(1972-77年)



「マリリン」
スタジオ65 (1970年)

外光を取り込むモダン建築の軽やかさ

今年で開館35周年を迎える埼玉県立近代美術館。緑豊かな北浦和公園の中で、ひときわ目を引くこの建物は黒川紀章が初めて設計した美術館です。建物全体がグリッド(格子)で構成され、正面にはめ込まれた波状の曲面ガラスからは明るい光が差し込みます。

館内コレクションはモネやシャガールといった西洋絵画から、国内作品まで近代美術の巨匠が中心。埼玉県

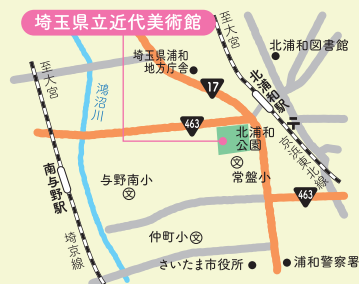
出身の作家の作品も数多く収集・展示しています。

また、「椅子の美術館」としても知られており、近代以降の優れたデザインの椅子を常時数十種類、展示しています。初代館長の「ゆっくり美術について語り合っほしい」との思いから自由に座って楽しむスタイルになったとか。公園内には野外彫刻も数多く設置され、市民の憩いのひとときを演出しています。



左 / 鳥籠状のエントランスポーチ。
右 / 建物を貫くように設置された田中米吉作の<ドッキング(表面) No.86-1985>は開館から3年を経て建物と合体された特異な作品

館内には個性派の椅子がズラリ！
実際に座れます。



埼玉県立近代美術館

- ◎ 10:00～17:30 (展示室の入場は17:00まで)
- ◎ 休月曜日 [祝日または県民の日の場合は開館]
年々年始・メンテナンス日
- ◎ 浦和区常盤9-30-1 (北浦和公園内)
- ◎ JR京浜東北線北浦和駅西口より徒歩3分

まちづくりのコレカラ
ホームページでも公開中！

「『korekara』WEBサイト」や「ブックシェルフ埼玉」でバックナンバーを確認できます。
ぜひご覧ください！

さいたま市 korekara



表紙の写真について / 魅力的な東日本の玄関口を目指し策定を進めている「大宮駅グランドセントラルステーション化構想」の検討の際に使用されている模型で、施設の配置やボリューム等、様々なまちの姿を立体的にイメージすることができます。

読者モニターを募集中！

「korekara」では、皆さんの声を広報誌の誌面に反映させるため「読者モニター」を随時募集しています。ぜひご登録ください。

申し込み先

〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号
都市局 都市計画部 都市総務課 へ
TEL: 048-829-1394 FAX: 048-829-1979
Eメール: toshi-somu@city.saitama.lg.jp



もっと身近に、
もっとしあわせに